

地震津波シンポジウム

主旨

近い将来発生が懸念される南海トラフ地震に備えて、最新の地震津波研究の取組や東日本大震災での被害実態と現在の被災地の取組を紹介し、南海トラフ地震に備えて私達が持つべき防災意識を、より高めてもらうことを目的に講演とシンポジウムを開催します。

同時に、東日本大震災の震災遺構3Dバーチャル映像体験や、大学・研究機関の最新の防災研究を紹介する体験や工作とパネル展示を開催します。

日時・場所

平成30年 **3月24日**(土) 13:30~17:30

和歌山県民文化会館 小ホール(和歌山市小松原通1丁目1)

参加費: **無料**

○事前申し込み 締切日: 3月23日(金)

○空席がある場合は、当日参加も可能です



▲VR(バーチャルリアリティー)を利用した震災アーカイブ

①開会行事(13:30~13:50)

- 開会挨拶 和歌山大学長 **瀧 寛和**
- 来賓挨拶 地震・津波対策を考える都道府県議会議員連盟会長
宮城県議会議員 **畠山 和純 氏**
- 来賓挨拶 和歌山県副知事 **下 宏 氏**
- 来賓挨拶 自由民主党国土強靱化対策本部長
衆議院議員 **二階 俊博 氏**(ビデオメッセージ)

②基調講演(13:50~14:30)

●「南海トラフ地震への備えー県民の心構えと減災ー」

香川大学
四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
副機構長

金田 義行 氏



③基調講演(14:30~15:10)

●「東日本大震災 2011.3.11 ~あの瞬間を忘れない~」

南三陸町代表監査委員、
元宮城県漁業協同組合常務理事

芳賀 長恒 氏



④地域防災啓発活動の紹介(15:10~15:25)

●「新聞紙でつくるマイトイレ」等の取り組み紹介

3W わかやまウィメンズワッチタワー
事務局代表

市場 美佐子 氏

休憩(15:25~15:40)

⑤パネルディスカッション(15:40~16:40)

●「東日本大震災の被害と復旧・復興の取組から学ぶ 南海トラフ巨大地震への備え」

コーディネーター: NHK和歌山放送局アナウンサー

今城 和久 氏

<パネリスト>

香川大学 四国危機管理教育・研究・
地域連携推進機構

副機構長 **金田 義行 氏**

南三陸町代表監査委員、
元宮城県漁業協同組合常務理事

芳賀 長恒 氏

関西大学 社会安全学部

准教授 **奥村 与志弘 氏**

和歌山大学 システム工学部

准教授 **平田 隆行**



奥村 与志弘 氏



平田 隆行

⑥閉会行事(16:40~16:45)

- 閉会挨拶 和歌山大学 災害科学教育研究センター長

此松 昌彦

地震津波シンポジウム

『3D映像体験・パネル展示』参加無料プログラム

日時 ▶ 平成30年 **3月24日** (土) 10:00~17:30

場所 ▶ **和歌山県民文化会館 特設会議室**



事前申し込み
不要!

主旨 世界津波の日記念事業「地震津波シンポジウム」の開催に合わせて、東日本大震災の震災遺構3Dバーチャル映像体験、被災時・復興状況の写真パネル、和歌山大学や東北大学と関係する研究機関等の最新防災研究や災害対策を紹介する体験や工作とパネルを展示し、各機関の取り組みをわかりやすく紹介する展示会を同時開催します。

【映像体験・パネル展示 出展団体】

<公共機関・研究機関>

- 和歌山地方気象台
- 防災科学技術研究所(NIED)
- 宇宙航空研究開発機構(JAXA)
- 海洋研究開発機構(JAMSTEC)
- 国際協力機構(JICA東京、JICA関西)
- アジア防災センター
- 人と防災未来センター
- NHK和歌山放送局
- 稲むらの火の館(津波防災教育センター)
- 宮城県
- 和歌山県

<東北大学>

- 東日本大震災時の写真パネル
- 3D映像体験 津波被災地では被災施設等が解体されているため、三次元デジタルアーカイブスとして保存に取り組んでいます。



協力: (株)エリジオン

<和歌山大学>

- 和歌山大学の防災・災害対策に関する研究のパネルや災害を知ってもらえる映像、研究を楽しく学べる体験や工作を展示します。
 - ・災害科学教育研究センター
 - ・システム工学部
 - ・教育学部、経済学部、観光学部
 - ・生涯学習部門 クロスカル教育機構 等

<NPO・自主防災組織など>

- 3W わかやまウィメンズワッチタワー
[女性を中心となり設立された防災啓発団体、街づくりや地域活性化などの活動も実施]
- 南紀熊野ジオパーク推進協議会
[災害痕跡などのジオサイトの学習や利用についての取り組み]
- NPO法人日本防災士会和歌山県支部
[防災士の相互連携や研鑽と地域の防災活動や被災地での救援活動の取り組み]
- 一般社団法人和歌山県聴覚障害者協会
[聴覚障害者に対する防災啓発の取り組み]
- 田辺市湊地区自主防災会
[実践的な防災活動を行うための共同研究と協力]

<民間企業など>

- 浅川組運輸(株)
[段ボールをもちいた簡易ベッドを共同で研究開発]
- オカジ紙業(株)
[段ボールをもちいた避難所用パーティションを和歌山県教育委員会と共同で研究開発]
- 紀和技術研究所
[簡易電光表示器の災害時の利用法について共同研究]
- (株)サイバーリンクス
[AIをもちいた防災機器の研究開発に協力]
- 準天頂衛星システムサービス(株)(QSS)
[準天頂衛星システムを用いた防災機器の研究開発に協力]
- 凸版印刷(株)
[東北大学と震災遺構等の3Dバーチャルリアリティ化に関する共同研究]
- 西日本旅客鉄道(株) 和歌山支社
[列車からの津波避難の研究と実践的訓練の取り組みに協力]

上記の出展団体は、和歌山大学や東北大学と共同研究などで連携している団体で、展示会の主旨に賛同いただき、ご協力いただきました。(順不同)



シンポジウム参加申込

メールから saigai@center.wakayama-u.ac.jp

FAXから 073-457-7593

代表者所属

代表者名

申込人数

人

TEL

※このお申し込み情報は本シンポジウム開催の目的以外では使用しません。